

菊川市「ゼロカーボンシティ宣言」



気候変動問題は、この星に生きるすべての生き物にとって、避けることのできない喫緊の課題です。

近年、地球温暖化が原因とみられる異常気象により、世界各地で自然災害が頻発化・激甚化しています。国内においても、猛暑や集中豪雨、巨大台風等が、各地で甚大な被害をもたらしています。こうした事態は、もはや「気候変動」ではなく、私たちの生存基盤を揺るがす「気候危機」と表現するべき事態と考えております。

2015年に合意されたパリ協定では、「平均気温上昇の幅を2度未満とする」目標が国際的に広く共有されるとともに、2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書においては、「気温上昇を2度よりリスクの低い1.5度に抑えるためには、2050年までに温室効果ガスの排出実質ゼロにすることが必要」とされております。

菊川市は、目標とすべき環境像として掲げる「豊かな自然と住みよい環境を次世代につなぐまち きくがわ」の実現と、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」に、市民、事業者と一体となって取り組んでいくことを宣言します。



©菊川市

2023年2月13日

菊川市長 長及川寛寿